

第2条 ボール

品質と測定法

ボールは

- 球状でなければならない
- ボールの球状は、革または他の適切な材料の重量、形、動きの特性および外観で作られているか、またはそれに類似している。
- キッズサイズはFIFAサイズ1、アダルトサイズリーグはサイズ5。(代替:円周が70cm以下のもの。円周が70cm(28インチ)以上68cm(27インチ)以下、重量が450g(16オンス)以上410g(16オンス)以下であること。
試合開始時の重量が450g(16オンス)以上410g(14オンス)以下であること。

不良球の交換(実機競技のみ)

試合中にボールが破裂したり、不良品になった場合。

- 試合は中断される。
- 元のボールが破裂した場所から試合が再開される。
もしゴールエリア内で破裂した場合はゴールエリアラインに平行なところにボールを置く

ペナルティキック中、またはペナルティマークからのキック中、ボールが前方に移動し、プレーヤーまたはクロスバーやゴールポストに接触する前に、ボールが破裂したり、欠陥が生じたりした場合。

- そのペナルティキックはやり直される。

キックオフ、ゴールキック、コーナーキック、フリーキック、ペナルティキック、またはスローインのプレー中でないときに、ボールが破裂したり、不具合が生じた場合。

- その場合、試合はそのとおりに再開される。

ボールの交換:試合中、レフリーの許可なくボールを交換することはできない。

国際F.A.理事会の決定事項

停止中 決定事項1

第2条の要件に加え、FIFAまたは連盟の後援の下に開催される公式競技会で使用される球の受け入れは、次のいずれかが付いていることが条件となる。

- ~~FIFA公認の公式ロゴ~~
- ~~FIFA INSPECTEDの公式ロゴ~~
- ~~INTERNATIONAL MATCHBALL STANDARDロゴ~~

~~このロゴは、球が公式にテストされ、各ロゴごとに異なる、第2条に規定された最小限の仕様に加え、特定の技術要件に適合することが判明したことを示す。それぞれのロゴに固有の追加要件のリストは、国際サッカー評議会によって承認されなければならない。テストを実施する機関は、FIFAの承認を受ける必要がある。~~

加盟協会の大会では、これら3つのロゴのうちいずれか1つを付けたボールの使用も要求できる。
(figures...))

一時中断 決定事項2

FIFA、連盟、または加盟協会の後援の下に開催される公式競技会で行われる試合では、競技会のエンブレム、競技会主催者、製造者の公認商標を除き、いかなる形の商業広告もボールには許されない。競技規則では、このようなマーキングの大きさや数を制限することができる。

一時中断 決定事項3

ゴールラインテクノロジー（GLT）が使用される場合、テクノロジー一体型のボールが認められるが、FIFA公認、FIFA検査済み、または国際試合球規格（決定事項1参照）のいずれかでなければならない。